

新刊案内



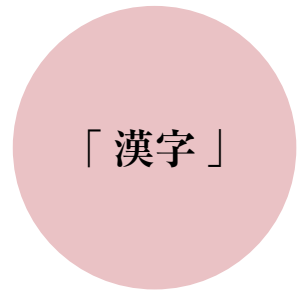
ペンギンかぞくのおひっこし
とね さとえ



ひとつぼし
きくた まりこ

学びなおすと倫理はおもしろい ----- 村中和之
信州の縄文時代が実はすごかったという本 -- 藤森英二
ワーク・ライフ・バランスを実現する職場 -- 細見正樹
につぼんズメしぐさ ----- 中野さとる

子どもと作るスイーツ絵本 ----- 辻口博啓
JALの現場力 ----- 金子寛人
うつわの基本 ----- 実業之日本社
芥川賞の偏差値 ----- 小谷野敦



『感動する漢字』。努力の「努」が示す頑張り方、「輝」と「燦」の光の放ち方の違いなど、中国学博士の著者が一文字一文字に刻まれた古代人の思いを読み解きます。漢字の中に入められた「歴史と文化」が心に響く一冊です。

山口謡司『感動する漢字 贈りたい一文字 座右の一文字』。努力の「努」が示す頑張り方、「輝」と「燦」の光の放ち方の違いなど、中国学博士の著者が一文字一文字に刻まれた古代人の思いを読み解きます。漢字の中に入められた「歴史と文化」が心に響く一冊です。

野呂希一・池藤あかり『さんずい』。水にまつわる漢字の部首「さんずい」をテーマに、漢字の成りたちや熟語、小話を記した一冊。豊かな自然の中で姿と名前を変える美しい水の写真も楽しむことができます。同一著者の『きへん』『くさかんむり』も一緒に読んで。

世界文化社『ビジュアル「国字」辞典 森羅万象から生まれた和製漢字の世界』。「国字」とは「漢字」の形式に習って日本で作られた字を言い、和製漢字とも呼ばれるもので、「峠」や「畑」などがある名です。成り立ちを知り、なるほどと感心する身近なものから、こんな字があるの？と驚くものまで、自然と共生する事象、写真とともに1500字を超える国字を紹介しています。

7月の休館日

3日(月)、10日(月)、24日(月)、28日(金)
31日(月)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

お知らせ

東海北陸6県の公立図書館は資料を相互利用するためのネットワークを組んでいます。市図書館にない本でも、他の図書館が所蔵していれば取り寄せることができます。詳しくはカウンターでお尋ねください。

今年度の課題図書貸し出しは例年通り7月1日から1週間になります。ご了承ください。